

企業局経営戦略の進捗状況（令和元年度決算確定値）

1 投資・財政計画の実績評価

（令和元年度計画値と実績値の比較による評価）

- 全事業とも純利益を計上するとともに、借入金残高の縮減に努めた。
- その結果、令和6年度までの財政計画の見通しは良好であり、投資計画を実施するための財源確保に支障は生じない。

（1）水道用水供給事業

- ・純利益 計画 18 億円に対し、23 億円を計上 [5 億円増加]
- ・借入金残高 計画 531 億円に対し、502 億円に削減 [29 億円減少]

（2）工業用水道事業

- ・純利益 計画 30 億円に対し、28 億円を計上 [2 億円減少]
- ・借入金残高 計画 459 億円に対し、437 億円に削減 [22 億円減少]

（3）地域振興事業（ヘリコプター格納庫事業、土地造成事業）

- ・純利益 計画 1,800 万円に対し、4,200 万円を計上 [2,400 万円増加]

2 数値目標の達成状況

（1）【基本目標1】計画的かつ効率的な経営の推進

- ・総収益対総費用率及び営業収益対営業費用比率は、上水・工水ともに目標値（毎年度100%以上）を達成
- ・格納庫事業における借入金は、計画を1年前倒しで償還完了
- ・水道普及率は、94.6%から94.7%に向上

（2）【基本目標2】安全で安定した水の供給

- ・老朽化施設の改築・更新、施設・管路の耐震化は、令和6年度目標値を目指し、着実な整備を実施
- ・管路の漏水事故発生率は、目標値（0.5件/100km）を達成

（3）【基本目標3】利用者サービスと情報発信の充実

- ・企業局ホームページのアクセス数は、目標値（月平均15,000件）を達成

（4）【基本目標4】環境保全への貢献

- ・中央監視室照明のLED導入率は、100%を達成

令和元年度 投資・財政計画実績

水道用水供給事業

(単位：百万円)

項目		R1計画(A)	R1実績(B)	差引(B)-(A)	増減率
収益的 収 支	収益	18,020	18,446	426	102.4%
	料金収入	15,894	15,914	20	100.1%
	他会計補助金	147	147	0	100.0%
	長期前受金戻入等	1,979	2,385	406	120.5%
	費用	16,191	16,135	△ 56	99.7%
	維持管理費等	7,949	8,268	319	104.0%
	減価償却費等	7,496	7,186	△ 310	95.9%
	支払利息	746	681	△ 65	91.3%
純利益	1,830	2,311	481	126.3%	
利益処分（減債・建設改良積立）		1,830	2,311	481	126.3%
繰越利益剰余金		0	0	0	
資本的 収 支	収入	6,732	5,171	△ 1,561	76.8%
	国庫補助金	1,709	1,269	△ 440	74.3%
	企業債	3,487	2,346	△ 1,141	67.3%
	他会計補助金等	1,255	1,285	30	102.4%
	他会計借入金	281	271	△ 10	96.4%
	支出	14,960	12,558	△ 2,402	83.9%
	建設改良費	12,109	10,088	△ 2,021	83.3%
	償還金等	2,851	2,470	△ 381	86.6%
差引	△ 8,228	△ 7,387	841	89.8%	
借入金残高		53,100	50,211	△ 2,889	94.6%
うち企業債残高		49,233	45,486	△ 3,747	92.4%

工業用水道事業

(単位：百万円)

項目		R1計画(A)	R1実績(B)	差引(B)-(A)	増減率
収益的 収 支	収益	12,648	12,769	121	101.0%
	料金収入	11,243	11,133	△ 110	99.0%
	長期前受金戻入等	1,405	1,636	231	116.4%
	費用	9,627	9,947	320	103.3%
	維持管理費等	3,757	4,355	598	115.9%
	減価償却費	5,522	5,311	△ 211	96.2%
	支払利息	348	281	△ 67	80.7%
	純利益	3,021	2,822	△ 199	93.4%
利益処分（減債・建設改良積立）		3,021	2,822	△ 199	93.4%
繰越利益剰余金		0	0	0	
資本的 収 支	収入	2,968	1,470	△ 1,498	49.5%
	国庫補助金	628	280	△ 348	44.6%
	企業債	2,140	1,129	△ 1,011	52.8%
	その他	200	61	△ 139	30.5%
	支出	9,117	7,660	△ 1,457	84.0%
	建設改良費	5,079	4,010	△ 1,069	79.0%
	償還金等	4,038	3,650	△ 388	90.4%
	差引	△ 6,149	△ 6,190	△ 41	100.7%
借入金残高		45,961	43,703	△ 2,258	95.1%
うち企業債残高		26,693	24,436	△ 2,257	91.5%

令和元年度 投資・財政計画実績

格納庫事業

(単位：百万円)

項目		R1計画(A)	R1実績(B)	差引(B)-(A)	増減率
収益的 収 支	収益	39	42	3	107.7%
	料金収入	39	42	3	107.7%
	費用	26	30	4	115.4%
	維持管理費等	10	14	4	140.0%
	減価償却費	15	15	0	100.0%
	支払利息	1	1	0	100.0%
	純利益	13	12	△ 1	92.3%
利益処分（減債・建設改良積立）		13	12	△ 1	92.3%
繰越利益剰余金		0	0	0	
資本的 収 支	収入	0	0	0	
	支出	0	114	114	
	償還金	0	114	114	
	差引	0	△ 114	△ 114	
借入金残高		114	0	△ 114	0.0%
うち企業債残高		0	0	0	

土地造成事業

(単位：百万円)

項目		R1計画(A)	R1実績(B)	差引(B)-(A)	増減率
収益的 収 支	収益	56	56	0	100.0%
	料金収入	56	56	0	100.0%
	費用	51	26	△ 25	51.0%
	維持管理費等	50	25	△ 25	50.0%
	土地売却原価	0	0	0	
	支払利息	1	1	0	100.0%
	純利益	5	30	25	600.0%
利益処分（減債・建設改良積立）		5	30	25	600.0%
繰越利益剰余金		0	0	0	
資本的 収 支	収入	0	114	114	
	関連事業収入	0	114	114	
	支出	0	200	200	
	建設改良費	0	0	0	
	償還金等	0	200	200	
	差引	0	△ 86	△ 86	
借入金残高		1,500	1,300	△ 200	86.7%
うち企業債残高		0	0	0	

経営戦略における「数値目標」及び「年度目標」の令和元年度実績値

1 水道用水供給事業

(1) 数値目標

【基本目標1】 計画的かつ効率的な経営の推進

No.	項目	項目選定の理由等	改定時 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R1)	目標値 (R6)	備考
1	総収益対総費用率 (%)	費用が収益によって、どの程度賄われているかを示す	125.6	118.2	114.3	毎年 100以上	
2	営業収益対営業費用比率 (%)	営業費用が営業収益によって、どの程度賄われているかを示す	117.6	109.2	109.4	毎年 100以上	
3	借入金残高 (億円)	借入金残高 (負債) の状況	530	504	502	463	
4	粉末活性炭使用量 (t)	オゾン処理導入による使用量削減	270	300	300	100	
5	粒状活性炭の再生量 (㎡) [霞ヶ浦浄水場]	吸着活性炭から生物活性炭に移行することによる活性炭寿命の延命	3,400	3,200	2,900	1,200	
6	水道普及率 (%)	水道利用者の増	94.0	94.6	94.7	95.4	H30年度末の公表値

【基本目標2】 安全で安定した水の供給 (数値目標の年度別進捗状況はP15参照)

No.	項目	項目選定の理由等	改定時 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R1)	目標値 (R6)	備考
7	施設の改築・更新の進捗 状況 (%) [事業費ベース]	機能維持に関する建設改良投資の進捗状況 (施設更新事業) 【上工水】	27.3 (30.6)	43.9	53.7	100	鹿島1・2期工水中央監視制御設備更新の前倒しによる増額事業費 (421億円→470億円に増)
8	建築物 (取水ポンプ棟、送配 水ポンプ棟など) の耐震補強 の進捗状況 (%) [事業費ベース]	S56以前に整備された建築建屋 (常時 無人) の耐震化の進捗状況 (第2次耐震化計画) 【上工水】	13.9	29.4	30.1	100	
9	管路の漏水事故発生率 (件/100km)	管路更新や適切な機能保全工事に よる安定した水の供給【上工水】	1.2	0.8	0.5	0.5	
10	管路耐震化率 (%) [管路延長ベース]	管路耐震化の進捗状況	61.4	63.8	64.7	74.8 (74.4)	目標値の精査
11	事業間連絡管の整備状況 (%) [事業費ベース]	広域水道事業間をつなぐ緊急連絡管 の整備状況 (第2次耐震化計画)	4.9	22.4	36.7	100	

【基本目標3】 利用者サービスと情報発信の充実

No.	項目	項目選定の理由等	改定時 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R1)	目標値 (R6)	備考
12	カビ臭の除去率を高めた水道 水の供給 (水質基準) 2-MIB、ジェオスミン 10ng/l以下	水道水質の向上	2-MIB値 100%	2-MIB値 100%	2-MIB値 99%	2-MIB、ジェオ スミンともに 5ng/l以下を 100%達成	達成率は、5ng/lを超えなかつ た回数/検査回数
			ジェオスミン値 100%	ジェオスミン値 100%	ジェオスミン値 100%		
13	普及啓発事業等への参加者数 (人)	水道水の普及啓発及びPR活動の 状況	19,097	20,336	20,581	20,000	
14	企業局ホームページのアクセ ス数 (月平均: 件)	広報・情報発信の強化【上工水】	15,755	9,498	16,091	15,000	
15	水道水の安全性のPR回数 (回)	水道水の安全性についての情報 発信	25	26	23	25	

【基本目標4】 環境保全への貢献

No.	項目	項目選定の理由等	改定時 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R1)	目標値 (R6)	備考
16	浄水場屋外灯のLED導入率 (%)	省エネ機器の導入状況【上工水】	36.4	54.5	63.6	100	
17	中央監視室照明のLED導入 率 (%)	省エネ機器の導入状況【上工水】	27.3	90.9	100.0	100	
18	エネルギー消費原単位 (kWh/千㎡)	水処理コスト・環境影響負荷の 低減	419 4.1%削減	418	414	H25比毎年 0.1%削減	

2 工業用水道事業

(1) 数値目標

【基本目標1】 計画的かつ効率的な経営の推進

No.	項目	項目選定の理由等	改定時 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R1)	目標値 (R6)	備考
1	総収益対総費用率 (%)	費用が収益によって、どの程度賄われているかを示す	147.6	133.3	128.4	毎年 100以上	
2	営業収益対営業費用比率 (%)	営業費用が営業収益によって、どの程度賄われているかを示す	127.1	121.8	118.2	毎年 100以上	
3	借入金残高 (億円)	借入金残高 (負債) の状況	498	459	437	428	
4	契約水量 (万m ³ /日)	契約水量の増	100	102	102	109	

【基本目標2】 安全で安定した水の供給

No.	項目	項目選定の理由等	改定時 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R1)	目標値 (R6)	備考
5	施設の改築・更新の進捗状況 (%) [事業費ベース]	機能維持に関する建設改良投資の進捗状況 (施設更新事業) 【上工水】	27.3 (30.6)	43.9	53.7	100	鹿島1・2期工水中央監視制御設備更新の前倒しによる増額事業費 (421億円→470億円に増)
6	建築物 (取水ポンプ棟、送配水ポンプ棟など) の耐震補強の進捗状況 (%) [事業費ベース]	S56以前に整備された建築建屋 (常時無人) の耐震化の進捗状況 (第2次耐震化計画) 【上工水】	13.9	29.4	30.1	100	
7	管路の漏水事故発生率 (件/100km)	管路更新や適切な機能保全工事による安定した水の供給【上工水】	1.2	0.8	0.5	0.5	
8	管路耐震化率 (%) [管路延長ベース]	管路耐震化の進捗状況	39.2	41	43.8	59.7	

【基本目標3】 利用者サービスと情報発信の充実

No.	項目	項目選定の理由等	改定時 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R1)	目標値 (R6)	備考
9	低濁度水の供給 月平均濁度 15度以下	顧客満足度の向上	8.4度	7.5度	8.5度	10度以下	
10	企業局ホームページのアクセス数 (月平均: 件)	広報・情報発信の強化【上工水】	15,755	9,498	16,091	15,000	

【基本目標4】 環境保全への貢献

No.	項目	項目選定の理由等	改定時 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R1)	目標値 (R6)	備考
11	浄水場屋外灯のLED導入率 (%)	省エネ機器の導入状況【上工水】	36.4	54.5	63.6	100	
12	中央監視室照明のLED導入率 (%)	省エネ機器の導入状況【上工水】	27.3	90.9	100.0	100	
13	エネルギー消費原単位 (kWh/千m ³)	水処理コスト・環境影響負荷の低減	209 増減なし	211 1.0%増	209 増減なし	H25比毎年 0.1%削減	

4 地域振興事業

(1) 数値目標

【基本目標1】 計画的かつ効率的な経営の推進

No.	項目	項目選定の理由等	改定時 (H28)	実績値 (H30)	実績値 (R1)	目標値 (R6)	備考
1	入居者の確保 (社) [格納庫事業]	賃貸料収入の確保	5	5	5	5	
2	借入金残高 (億円) [格納庫事業]	借入金残高 (負債) の状況	1	1	0	(R2) 0	
3	阿見東部工業団地立地率 (%) [土地造成事業]	経営の安定	93	100	100	100	
4	江戸崎工業団地立地率 (%) [土地造成事業]	経営の安定	91	100	100	100	
5	つくば明野北部工業団地立地率 (%) [土地造成事業]	経営の安定	100	100	100	100	